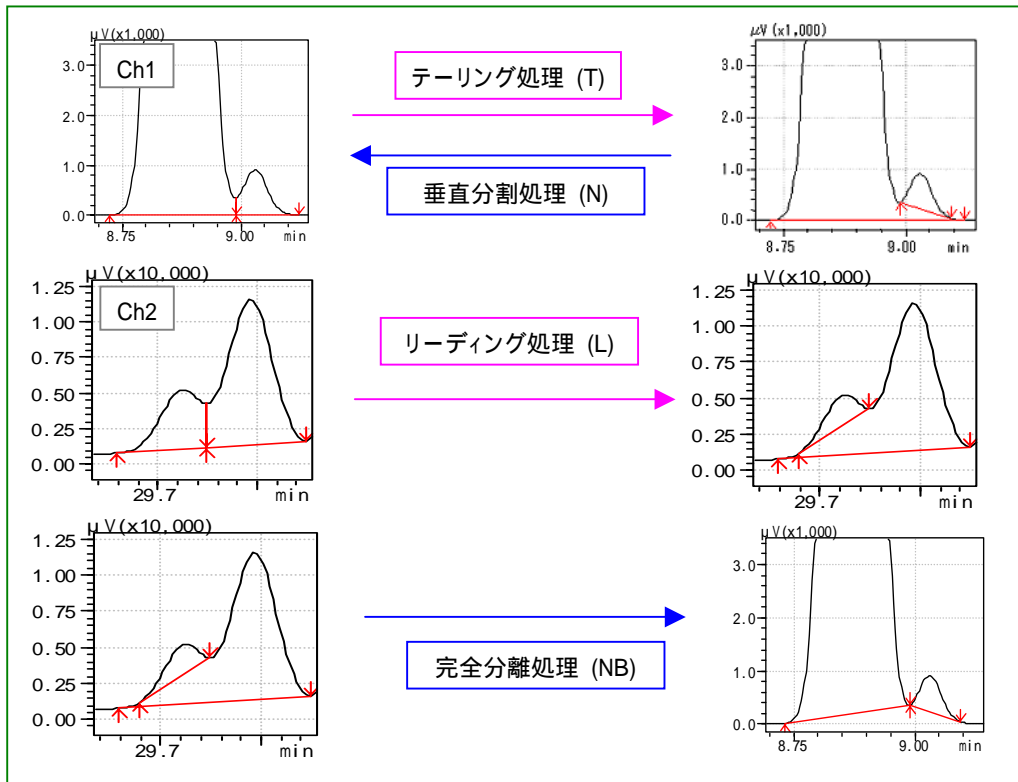


テーリング/リーディング処理したい

大きなピークの後ろに分離不十分な小さなピークある(Ch1 参照)、または大きいピークの前に分離不十分な小さいピークがある(Ch2 参照)場合に、その小さなピークが垂直分割処理されていることがあります。分離不十分な大きなピークと小さなピークをテーリング処理/リーディング処理したい場合に手動波形処理ツールバーの[強制テーリング/リーディング]ボタンを使います。



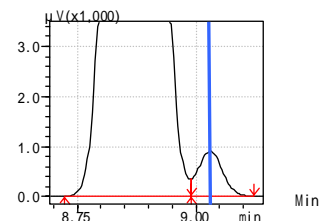
各種処理とピーク分離パターン

(1) [手動波形処理ツールバー]から[強制テーリング/リーディング]ボタンをクリックします。

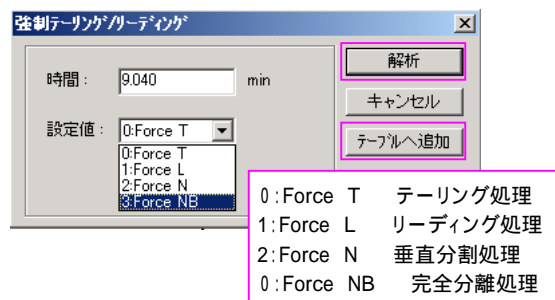


(2) マウスの位置に右図のように縦線が現れます。

(3) 目的ピークの谷間付近へこの縦線を移動して、クリックします。[強制テーリング/リーディング]設定画面が表示されます。



(4) [設定値]を[T]、[L]、[N]または[NB]のいずれかを選択します。



- (5) [解析]ボタンをクリックすると、手動波形処理が実行されて、その数値が手動波形処理テーブルに追加されると同時に表示クロマトグラムが更新されます。

備考

- ・[Force N]はテーリングピークに対して、[Force NB]はリーディングピークに対して有効です。
- ・(4)で設定後、[解析]ボタンかわりに[テーブルへ追加]ボタンをクリックすると、手動波形処理テーブルへの追加のみ実施されます。表示クロマトグラムは更新されません。